

# 令和7年度第1回登米市入札契約監視委員会

日時：令和7年7月31日（木）

午後2時～

場所：登米市役所迫庁舎

3階 第3委員会室

## 次 第

### 1 開 会

### 2 委員長あいさつ

### 3 報 告

#### (1) 令和6年度（下半期）入札及び契約の状況報告

【資料1-1～資料1-2】

#### (2) 指名停止措置の運用状況報告

【資料2】

### 4 議 題

#### 抽出事案の審議

【資料3～資料3-6】

### 5 その他

#### ・次回開催時期について

### 6 閉 会

令和7年度第1回登米市入札契約監視委員会

## 令和6年度下半期入札方式別集計表

契約期間：令和6年10月1日～令和7年3月31日

入札方式	件数	内訳（工種等）	備考
1. 条件付一般競争入札	4件	建築一式工事 1件 電気工事 1件 管工事 1件 機械器具設置工事 1件	工事4件
2. 制限付一般競争入札	28件	土木一式工事 8件 管工事 1件 機械器具設置工事 3件 水道施設工事 10件 舗装工事 4件 建設関連業務 2件	工事26件
3. 総合評価一般競争入札	3件	土木一式工事 2件 舗装工事 1件	工事3件
4. 一般競争入札	4件	役務の提供 4件	
5. 指名競争入札	189件	土木一式工事 2件 水道施設工事 3件 とび・土工・コンクリート工事 1件 解体工事 1件 舗装工事 3件 電気工事 5件 電気通信工事 1件 浄化槽設置工事 12件 建設関連業務 4件 物品（購入・製造・賃貸） 32件 役務の提供 125件	工事28件
総契約件数	228件		

## 指名停止情報

令和 7 年 6 月 27 日現在

番号	商号又は名称	所在	指名停止		指名停止 期 間	指名停止 登録業種	指名停止 措置事由
			始期	終期			
1	遠藤興業(株)	宮城県	R6. 5. 16	R7. 11. 15	18月	建設工事	談合等
2	(株)魚国総本社	大阪府	R6. 6. 28	R7. 6. 27	12月	役務の提供	独占禁止法 違反
3	葉隠勇進(株)	東京都	R6. 6. 28	R7. 6. 27	12月	役務の提供	独占禁止法 違反
4	新明和工業(株)	兵庫県	R7. 5. 15	R7. 7. 14	2月	建設工事	独占禁止法 違反
5	(株)グランディ	宮城県	R7. 6. 27	R7. 7. 26	1月	役務の提供	契約違反及び 契約締結拒否

## 審議案件一覧

(令和6年10月1日～令和7年3月31日)

No	入札方式	工事名称(業務名称)	区分・種目	予定価格 (税抜:円)	担当課
1	条件付 一般競争入札	米山地区複合施設新築工事 (電気設備)	電気工事	909,797,901	総務課
2	条件付 一般競争入札	米山地区複合施設新築工事 (機械設備)	管工事	733,495,796	総務課
3	総合評価 一般競争入札	第三堤線外(きめ細)道路舗 装工事	舗装工事	18,092,217	道路課
4	指名競争入札	令和6年度収入間伐2号(東 和)業務	役務の提供	20,118,000	農林振興課
5	指名競争入札	浄化センター機械警備業務 (佐沼環境浄化センター外1施 設)	役務の提供	6,180,000	下水道施設課
6	随意契約	米山地区複合施設新築工事木 材製材等業務	物品 (製造)	273,800,000	総務課

審議概要	
案件No.	1
案件名	米山地区複合施設新築工事（電気設備）
入札経過及び結果等	<p>条件付一般競争入札で執行し、参加条件については、共同企業体の構成員の数は、県内に本社又は支社を有し、電気工事の格付等級がS等級とA等級以上の組み合わせで、任意に結成された2者とする事とし、構成員には市内に本社を有し、格付等級がS等級又はA等級の企業を必ず含めることとしたもの。</p> <p>低入札価格調査制度の対象とし、1者からの応札があり落札率は90.00%であった。</p>
事業概要	<p>米山地区の3つの小学校や公民館、体育館、児童館、米山総合支所の老朽化した公共施設を集約し、複合化を図ることで、持続可能な多世代交流拠点を整備するための、米山地区複合施設新築工事に係る電気設備工事を行うもの。</p>
委員会意見	<p>最低制限価格制度とは別に低入札価格調査制度（失格基準価格制度）があり、対面や書類提出により該当者の調査を行った結果、低価格入札は企業努力による様々なコストカットの結果であることが判明したことから、正式な落札者に決定したとのことであるため、得心のいくものであった。</p> <p>ただし、一般競争入札とはいえ、入札参加申請者が2者で応札者が1者にとどまっており、地元業者育成のためJVを条件とすることと、競争原理を働かせることの折り合いについては課題であると思料される。</p>

審議概要	
案件No.	2
案件名	米山地区複合施設新築工事（機械設備）
入札経過及び結果等	<p>条件付一般競争入札で執行し、参加条件については、共同企業体の構成員の数は、県内に本社又は支社を有し、管工事の格付等級がS等級とA等級以上の組み合わせで、任意に結成された2者とする事とし、構成員には市内に本社を有し、格付等級がS等級又はA等級の企業を必ず含めることとしたもの。</p> <p>低入札価格調査制度の対象とし、2者からの応札があり落札率は91.34%であった。</p>
事業概要	<p>米山地区の3つの小学校や公民館、体育館、児童館、米山総合支所の老朽化した公共施設を集約し、複合化を図ることで、持続可能な多世代交流拠点を整備するための、米山地区複合施設新築工事に係る衛生器具設備や給水設備、排水設備など建物に付随する機械設備工事を行うもの。</p>
委員会意見	<p>本案件も低入札価格調査制度に基づいて該当者の調査を行った結果、資材取引や社内在庫の活用によって応札価格を抑えられたことが判明し、落札者に決定したとのことであり納得した。</p> <p>本案件も入札参加者が2者にとどまっており、案件No.1と同様の課題があると思料される。</p>

審議概要	
案件No.	3
案件名	第三堤線外（きめ細）道路舗装工事
入札経過及び結果等	<p>総合評価一般競争入札で執行し、参加条件については、市内に本社又は支社を有する事業者であって、支社にあつては、県内に本社を有する事業者とし、舗装工事部門の格付等級がS等級とA等級で自社施工可能業者であることとしたもの。</p> <p>1者が予定価格を超過し、2者が失格基準価格を下回り、落札率は84.57%であった。</p>
事業概要	舗装要望9路線で、施工総延長1,200メートル、総面積3,000平方メートルの舗装を実施したもの。
委員会意見	本案件も低入札価格調査制度に基づいて該当者の調査を行った結果、重機の所有等によるコストカットの結果であることが判明したので、落札者に決定したとのことであり、問題と思われるところはなく得心のいくものであった。

審議概要	
案件No.	4
案件名	令和6年度収入間伐2号（東和）業務
入札経過及び結果等	指名競争入札で執行し、指名条件を登録業種が山林管理部門の山林管理に登録がある県内業者をすべて指名したところ、4者から応札があり落札率は99.41%であった。
事業概要	市有林を定性するための山林管理で、良好な成長環境を整えるため、全体の3割程度の木を間伐し用材とするもの。
委員会意見	<p>案件の業務は市有林の間伐、搬出及び作業道開設・補修である。市内3地区（東和、登米、津山）で同様の業務が行われたが、どの地区の業務も地元の森林組合が落札している。地元の市有林が置かれている状況をよく把握している者が落札することは理解できるが、競争原理が働くことも重要である。数年前には民間事業者が落札したこともあるとのこと、今回はたまたまこうした結果になったということ。また、同様の案件で落札率が異なるのは、それぞれの業務案件の地域的状況の違いからくるのだろうということであった。説明は納得いくものであり何ら問題がないことが分かった。</p>

審議概要	
案件No.	5
案件名	浄化センター機械警備業務（佐沼環境浄化センター外1施設）
入札経過及び結果等	指名競争入札で執行し、登録業種が警備・受付部門の機械警備に登録がある県内業者すべてを指名したもの。 4者から応札があり落札率は100%であった。
事業概要	電話回線を使用した機械警備による防犯対策及び火災監視を行うもの。
委員会意見	<p>予定価格を算定するために徴取した参考見積りと同額で落札された。参考見積提出者は入札にも参加し、参考見積価格と同じ価格を提示した結果、予定価格と一致したということであった。もちろん参考見積りを出した者が入札に参加しても問題はないが、この場合、他の者からも参考見積りをとるべきではなかったろうか。</p> <p>通常は複数の者（3者程度）から参考見積りを取り、それらが提示した見積価格を基に予定価格を算定する。</p> <p>説明によると、これまで使用してきた警備機器をこれからも使用する者が一番低い価格を提示するだろうとの判断があり、こうした行動をとったとのことである。結果的に価格を低く抑えられたことはそのとおりであるが、予定価格の積算としては必ずしも好ましいものではない。</p> <p>前契約で機械警備の機材を設置している業者が価格面で優位になることは想像できるが、現在使用している機器を使用する前提ではないこと、設置済みの機材の撤去費用や処分費用等についても積算に含める必要があることを明示することも必要ではないか。</p> <p>入札自体に問題はないが、予定価格の算定においては、複数の者から参考見積りを徴取するよう徹底されたい。</p>

審議概要	
案件No.	6
案件名	米山地区複合施設新築工事木材製材等業務
入札経過及び結果等	木材の製材加工に精通し、かつ、FSCプロジェクト認証取得に関する専門知識及び実績を有している事業者が1事業者であったことから、随意契約による見積り合わせを行ったもの。 落札率は99.90%であった。
事業概要	米山地区複合施設の新築工事に伴い、一部木造建てとなる小学校の普通教室棟など、複合施設へ市産材を活用するための木材製材等にかかる業務を行うもの。
委員会意見	米山地区複合施設の新築工事に伴う、米山小学校の普通教室棟など複合施設へ市産材を活用するための木材製造等に係る業務であるが、市の方針により、登米市産FSC森林認証材を使用し、さらに登米市のFSC森林認証材を広くPRするため、普通教室等の建物自体を認証する「FSCプロジェクト認証」を取得しようとするものである。本業務を担い得る者は木材の製材加工に精通していることは言うまでもなく、何よりもFSCプロジェクト認証取得に関する専門知識及び実績を有していなければならない。こうした条件をすべて満たす者は市内には1者しか存在しないため、この者と随意契約を結んだとのことであり納得した。 なお、特に1者の随意契約においては、見積りの妥当性について厳しい目で検討することが求められる。

## 総合的所見

6つの案件について審議したが、特に問題となるものはなかった。ただし、以下に述べるような改善に向けた要望も出された。

抽出された6件中、低入札価格調査制度の対象案件が3件あった。失格基準価格を上回り、調査基準価格を下回った者については、低価格の申込をした者に順番に契約の相手方として適当か否か調査するという一定の手間のかかる制度ではあるものの、予定価格の積算がより難しくなっている昨今の状況を踏まえ、柔軟な対応が可能な同制度の活用を今後も継続していくことが望まれる。

資材や人件費などすべての価格が高騰している昨今、それを自明のこととして金額を上乗せするのではなく、応札者も様々な努力を通して応札価格の減少に取り組んでいる様子が見えが、見積価格の算定にあたっては、不信を抱かれないよう今後一層の配慮が求められる。

参考見積りを1者しか取らなかった5番目の案件については、結果的に公正な入札が実施されたと判断するが、そこまでに至る過程には改善する余地があると思っている。幸いにも、今後は複数（3者以上）から見積りを取り、それらが提示した価格を参考に予定価格を算定するやり方をより周知徹底していくということなので、ぜひそうしていただきたい。もちろん必要であれば随意契約でも構わない。

部署におかれては引き続き行政サービスの質を維持・向上しつつ、市民から疑念を持たれない、適正かつ合理的な予算執行に今後も務めて頂きたい。